

第８０回国民スポーツ大会青森市開催基本方針

１ 基本方針

第８０回国民スポーツ大会は、本市が目指す「市民一人ひとりが挑戦する街」の実現に向けて、すべての市民がスポーツを「する」「みる」「ささえる」という様々な参画（チャレンジ）を通じて、スポーツの楽しさや感動を分かち合い、人と人との絆を育むとともに、青森の多彩な魅力を発信するなど、市民総参加による青森らしさを生かした大会として開催します。

大会の開催に当たっては、創意工夫により簡素・効率化を図るとともに、本市の未来を支える世代へと継承されるスポーツ・レガシーが、次代を切り拓く活力ある地域社会の礎となるよう、大会終了後も見据えた取組を推進します。

この大会を契機に、子どもから高齢者、障がいのあるかたなど、誰もがいつでもスポーツに親しめる環境づくりを加速させ、市民の健康づくりやスポーツ振興、更には交流人口の拡大等による経済効果の獲得など「スポーツによる地域活性化」を図ります。

２ 実施目標

（１）市民一人ひとりが挑戦を誇れる大会

年齢、性別、障がいの有無等に関係なく、多様な主体が大会活動へ参画（チャレンジ）し、人とのつながりやスポーツに関わる楽しさ・喜びを感じることができる環境づくりを進め、市民一人ひとりが自らの挑戦に誇りを持ち、今後もスポーツ活動に参加したいと思うことができる大会を目指します。

（２）スポーツによる地域活性化を推進する大会

国民スポーツ大会を一過性のスポーツイベントで終わらせず、大会を契機に、市民が自発的にスポーツ活動へ参画する機運醸成や、企業・団体・ボランティア等との連携・協働の促進、スポーツ環境の充実、スポーツツーリズムの推進等を一体的に進め、大会以降も地域が活力に満ちた姿を持続できる大会を目指します。

（３）青森の魅力を全国に発信する大会

選手・監督等の大会関係者や応援等で本市を訪れる全ての方々を温かくお迎えするとともに、八甲田連峰や陸奥湾などに代表される美しい自然、日本を代表する火祭り「青森ねぶた祭」、世界遺産登録された三内丸山遺跡や小牧野遺跡をはじめとした縄文遺跡群などの歴史・文化、さらにはりんご・カシス・ホタテなどの豊富な食材など、本市の多彩な魅力を全国に発信することにより、青森を訪れたいという気持ちを喚起する大会とします。